

ソプラノの皆様

こんにちは。

GW いかがお過ごしですか？

演奏会までいよいよ2ヶ月となりました。

お一人お一人が、自分のできていないところや苦手なところを、確認・認識・できる限り修正しながら、ソプラノパート全体でまとまった響きある声で演奏できるようにしていきたいですね！

練習日誌をお送りします。

////////////////////////////////////

●4月30日(土)14時00分～16時40分

●あいパル3階多目的ホール

●参加人数 S/10、A/10、T/2、B/2

今回は、欠席も多かったため、演奏会の全曲通しを、次回に延期しました。

次週も全ての楽譜をお持ちください。

○虹

・♪ タ / タンタタ_アンタタ_アタター・ターの

リズムの箇所 自然には歌えているが、もっとあえて強調したほうが曲全体に艶やかな躍動感が出ます。また、自分のところで伴奏と合うのではなく、自分の声が飛んでいった先で伴奏と合うように、指揮を見てテンポ能動的に。

・2拍目の裏拍と3拍目、わざと強調してスピード感を持って

9小節「くもーりと」

17小節「ざめーきと」

25小節「いせーかい」

34小節「さかーみち」

39小節「ぎいーつか」

52小節「めざーした」

61小節「ブラーンコ」

66小節「とつーづく」

75小節「にとーきは」

・5小節「ひらがるそらにぼくはいま」音が低いので、アルトがしっかり支えて中心になって歌いましょう p ですが mp くらいで

・20、29、56小節 どのパートもしっかりクレッシェンド 特に音が上がって動く男声は効果的に

・74小節 この1小節だけで次の75小節のmfまでしっかりクレッシェンドしましょう

○花束

- ・ 出だし「あふれるなみだを」つなげてワンフレーズで
- ・ リハーサル番号 J 「あふれる」は、出だしと違い音一つずつを強調して
- ・ リハーサル番号 M 入る前、しっかり深くブレスして、mf で、最後まで弱々しくならないように

○飛行機よ

- ・ 出だし 休符はしっかりとりますが、そのたびにお腹の支えをキャンセルしないで、支えて上にいるままで
- ・ リハーサル番号 A、C 「つばそをつくることを」は、「つばさを」と「つくることを」をしっかり意識して分けて言い直すように
- ・ リハーサル番号 D p で音量は小さいけれど、お腹でしっかり支えて一つずつの響きを充実させて
- ・ リハーサル番号 E 全体でしっかり f で
- ・ リハーサル番号 G 4 小節目 しっかり mf に戻して。墜落ならばできるという気休めを見つけた少年の気持ちは大きく、暗くしない

以外 3 曲 通して歌いました

- そこに空があるから
- 瑠璃色の地球
- 夏夜空

○Gloria

r の巻舌が出来る人はきちんとやりましょう。できない人も l (エル) との区別できる限りつけるために舌を巻いて発音しましょう

・ 60 小節 suscipe はその前からの f で、しっかり聞き入れてください！とお願いする気持ちで、64 小節の deprecationem nostram 私達の哀願は、p で気持ちを込めて丁寧に、しっかり差をつけましょう

○Credo

49 小節まで歌いました。

- ・ visibilium の v と b をしっかり区別して発音しましょう
- ・ 6 小節 4 拍目 visibilium_omnium o に前の語尾の m をかけて mo と発音する ヴィジビリウムモウニウム
- ・ 19 小節 Qui の Q は拍より前にウイの母音の発音が拍と合うように
- ・ 22~24 小節 descendit の語尾の t しっかりと。特に 23、24 小節は、それぞれのパートから少しずつ違うタイミングでしっかり聞こえてくるように。
- ・ 29 小節 Crucifixus c と r の子音をしっかりならして、f で劇的に

次の練習は、

5月7日

あいパル 3階多目的ホール

14時00分~16時40分

です。

稲垣朋子